

議長諮問に係る広報広聴会議（第1回）まとめ

1 検討の進め方

京都府議会と他府県議会の取組状況を確認し、議長諮問に係る実施案を検討することを確認。

2 実施案の検討

(1) 高校生等が府議会や議員との直接の関わり合いを通じて、府議会への関心を高めることができる若者参加型の広報広聴活動

〈 主な意見 〉

- ・学校へ出向いて交流がよいのでは
- ・議会の取組について当事者の高校生に意見を聴いてはどうか
- ・城陽市議会のような高校生議会を参考に開催してはどうか
- ・高校生議会、大学生議会を開催し、子ども議会同様にフォローしてはどうか
- ・関心を高めるために府議会が何をすべきかアンケートをしてはどうか
- ・生徒会との意見交換を実施してはどうか



【意見まとめ】

- ① 出前講座、意見交換会の開催
- ② 高校生議会、大学生議会の開催
- ③ アンケート調査の実施

(2) 高校生等が府議会について興味を持つきっかけとなるような、若者への発信力がある広報広聴活動

〈 主な意見 〉

- ・府議会だよりを全校生徒に配布してはどうか
- ・学生等が発行する情報誌に議会の記事を掲載してもらってはどうか
- ・高校の新聞部を集めて、1日高校生記者クラブとして府議会を取材してもらい、校内新聞に掲載してもらってはどうか
- ・SNS（ツイッター、フェイスブック、LINE）を活用してはどうか
→ 他府県のSNSの具体的な取組内容について調査が必要



【意見まとめ】

- ① 府議会だよりの全校生徒配布
- ② 校内新聞など学生情報誌への記事掲載
- ③ SNS（ツイッター、フェイスブック、LINE）の活用（他府県の状況把握）